

早稲田社会科学総合研究

別冊「2015年度 学生論文集」

2016年3月

目次

社会科学部学生論文集の発刊に寄せて	西原博史	1
「国民の教育権論」の可能性を探る	山口俊也	5
法と言語		
—法文の解釈における文言の影響—	近藤直人	19
言語行為の根源的演技性		
—デリダ-サル論争について—	京念屋隆史	31
日本文学の影響からみた1980年代の日中関係	岩崎真結	45
フェミニズムは誰のもの？		
—女性嫌悪発言から見る現代韓国社会—	李聖娥	57
虹色の社会を目指して		
～LGBTと働く～	松尾海里	69
若者のビール離れと日本的集団主義の変化	緒方かすみ	81
平和学における「3.11」という価値		
—日本社会にパラダイムシフトは生じたか—	木田貴之ほか	91
市町村合併を考える	石田健太	103
設置経緯からみた東京23区における都立公園の類型	三根正大	115
時計型ウェアラブル端末の活用法		
—介護離職と高齢労働者の健康問題—	江口正大ほか	129
コンテンツ利用コストが日本の消費者選択に与える影響	堀寛明ほか	139
固定価格買取制度による		
住宅用太陽光発電設備の普及に関する研究	鈴木皓太ほか	149
日本のモーダルシフトの現状と要因分析	石渡健吾ほか	167
自動運転の経済価値評価とその普及政策	久保田雄貴ほか	187

